

今回は

国宝 阿弥陀堂

内陣修復完成特集 なんだよ!!

2017年8月から  
修復工事を行った  
国宝 阿弥陀堂の内陣。  
4年8カ月の歳月を経て  
2022年3月31日に  
修復が完了しました。  
修復工事を  
担当された4社に  
見どころや修復の  
ポイントを伺いました。



西本願寺 執行長  
武田 昭英



若林佛具製作所・若林工芸舎



櫻田商店



宇佐美松鶴堂

宮殿・  
漆・金箔

畳

天井画

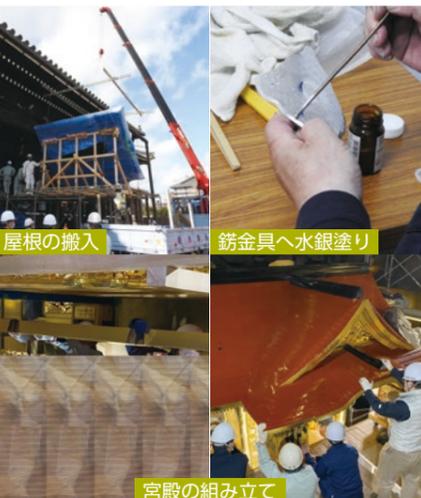




若林佛具製作所 営業部長  
長谷川 弘司さん

若林佛具製作所 社長  
若林 智幸さん

# 宮殿・漆・金箔



屋根の搬入

銲金具へ水銀塗り

宮殿の組み立て

柱の漆塗は、柱周囲の曲面に合わせて丸く塗るのが難しく、均一に塗れていなければ、柱に光線が当たった時に真っ直ぐにならず歪んで見えます。

**文** 化財の修復は昔のものを出来るだけ残して行う保存修理が基本です。今回は、以前の漆下地を生かしながら表面の漆を直していくように作業をしました。宮殿(御本尊を安置する仏殿)は全体で2トン弱あります。屋根だけでも約1トンあるので、阿弥陀堂から修理する工房へ運び出す作業が大変でした。

使用した金箔は金沢県産の縁付金箔で1枚10.8cm四方の正方形です。今回は2度押しをしていて、1度押しより輝きが増します。漆は岩手県・茨城県産で宮殿に25kg使用し、内陣は下地に27kg、上塗りに17.8kg使用しました。下地は過去の漆を生かしたので少なく済んでいます。

宮殿の銲金具は水銀鍍金仕上げです。銲金具は銅製で、表面に水銀を塗って金箔を数枚重ねて貼り加熱、水銀を気化させて金を焼き付ける昔ながらの鍍金手法で施工しています。

牡丹の欄間は彫刻が深く、厚みもあります。彫りの入り組んだ個所に漆が溜まらないように均等に塗り付け、金箔を押ししました。欄間は建具のため取り外しができず、牡丹の花びらの重なった部分は体勢を何度も変えながら金箔を押し大変な作業でした。



金箔は宮殿・内陣  
合わせて16万8千枚!!

若林工芸舎 営業部長  
政井 明さん

柱の箔押し



縁儀列の様子



法要前の武田執行長あいさつ

**御遷仏** 阿弥陀堂内陣の修復が完了し、4月1日に御遷仏をしました。

御本尊(阿弥陀如来像)は、奏楽員等の縁儀列とともに、阿弥陀堂へお戻りになりました。



①解装 ②古い裏打紙除去 ③剥落止め ④補彩 ⑤本紙裏打 ⑥本紙取付

**天** 天井画には本紙(絵の描かれた紙)と下地(本紙を張るための枠)があります。天井画はろうそくや線香の煙で黒く汚れていたので、本紙の汚れを取り除きました。また、本紙が弱っていたので、裏打紙(本紙の裏面に張られた和紙)も張替え、剥落止め(接着力が低下している絵の具を定着させる作業)や補彩(補修した紙の部分に色を付ける作業)をしました。



天井画1枚の  
大きさは約半畳!



七宝文の絵

波しぶきの絵



宇佐美松鶴堂 社長  
宇佐美 直八さん

内陣は七宝文、余間は波しぶきの絵になっています。波しぶきの絵は同じ構図ですが、1枚1枚手描きなので波の次世代が修復しやすいよう心がけています。

例えば、化学性の糊は、次の修復で裏打紙をはがす作業をする際、本紙を傷めてしまいます。自然材料を使えば将来的にも無理なく修復ができます。



櫻田商店 社長  
櫻田 真也さん

1畳なんと  
30kg!!



**内** 陣160畳、外陣285畳、内陣の両脇に敷かれる回畳(まわりじょう)3畳ずつ、内陣の左右正面に敷かれる向畳(むかじょう)2畳の計453畳を張替えました。

内陣修復後に敷込み作業を行なったので、周りを傷つけないように作業をしました。丁寧に1畳ずつはめ込みました。



隣り合う畳縁の紋の模様がいかに繋がるように合わせています。

織白九条型という畳縁(紋縁)を使用し筋合わせという合わせ方をしています。

今回の畳表に使われたいぐさは熊本県産です。畳は水分を吸ったり、はいたりするので、日本の風土には国産のいぐさが合います。経年による色の焼け方、耐久性も国産だと全然違いますね。

最後に畳を敷き詰め、御堂を見渡した時、この仕事をやってよかったなと思えました。

## 境内お茶所内に「ビームス ジャパン 西本願寺」がオープン!!

株式会社ビームスによる日本の魅力を発信するレーベル、ビームス ジャパンが期間限定(3月19日～9月4日、午前9時から午後5時まで営業)で出店。

西本願寺限定オリジナルアイテムや日本の銘品を扱っています。

西本願寺限定オリジナルアイテムの1つ、高田織物の小物入れは携行本尊もピッタリ入るサイズです。



990円(税込)

6,380円(税込)



西本願寺 執行長  
武田 昭英

ビームス ジャパン 西本願寺 スタッフ  
山崎 あゆみさん

## 参拝記念のしるし

新たな記念品として「参拝記念のしるし」をご用意いたしました。

**配布場所** 龍虎殿受付・お茶所  
～季節ごとに変わるデザインをお楽しみください～

春(4～6月)は『藤の花』をあしらったデザインです



## 法要行事

### 宗祖降誕会 しゅうそごうたんえ

宗祖降誕会は親鸞聖人のご誕生をお祝いする法要です。聖人は承安3(1173)年5月21日に京都の日野でお生まれになりました。

**日時** 5月20日(金) 14時より 御影堂  
21日(土) 10時より 御影堂

▶LIVE YouTubeチャンネル「お西さんの法要行事」でライブ配信予定

### 祝賀能・茶席

**期日** 5月21日(土)のみ  
**場所** 書院・南能舞台

当日、参拝懇志(5千円以上)をご進納の方に「観能券・茶席券」を1枚お渡しいたします。

※祝賀行事は感染症対策の為、変更・中止になる場合があります。詳しくはお西さんHPをご覧ください。

## 和食・食事処 がんこ

西本願寺の宿  
間法会館地下1階お食事処  
「和食・食事処 がんこ  
西本願寺別邸」

心地よい和の空間とおもてなしをご提供

営業時間:  
朝食/7:00～9:00  
昼食/11:00～14:00  
(L.O.13:30)  
夕食/17:00～20:30  
(L.O.20:00)  
TEL:075-746-5152



## 菜の花

大谷本廟(西大谷)  
本廟会館地下1階お食事処  
「菜の花」

ご参拝・観光の昼食に生ゆばを使った料理をお楽しみください

営業時間:  
10:00～14:00  
(お食事は11:00～)  
TEL:075-551-4500

